



## LIFE STYLE CONSCIOUS HOUSE

### 大切な人と、よりそえる安心を

近くにいる安心と、互いの生活を楽しめる暮らしの充実。  
 長く住んだ愛着のある家を建て替えた二世帯住宅は、  
 “家族がひとつの家にいる喜び”に気づかせてくれるものでした。  
 同じ場所に集う時間とそれぞれの暮らし、  
 もう一度はじまる、家族の成長。

01

中山 技 建

NAKAYAMA GIKEN

#### HOUSE DATA

[所在地] 甲府市  
 [間取り] 2LDK・3LDK  
 [二世帯住宅]  
 [家族構成] 祖母、夫婦、夫婦、子ども  
 [竣工] 2020年3月





30年暮らした家のバルコニーにヒビが入り、その修繕を中山技建に相談していたというお父様。

「ちょうどその時は、結婚して家を出た息子が新居を考えていたタイミングでした。それなら思いきって今の家を『二世帯住宅』に立て替えて、みんなと一緒に暮らせる住まいにしようと決めました」

それまで暮らしていた住まいは、お父様の代で建てたもの。「まだ壊すにはもったいないかもしれない」とさみしさを抱きつつ「でも、今しかないと思いました」と建て替えるを決意したという。

「それも中山技建さんとのご縁があったから決めることができました。修繕の相談にすぐに駆けつけてくれ、丁寧に対応してくださっただけでなく、他の部分に対しても決して押し付けではないご提案をくださった。『この人たちなら信頼できる』と感じられたことがとても大きかったですね」と振り返る。

二世帯住宅を考える際のポイントは、子育てで毎日が忙しい子世帯と自分の時間や孫との交流も楽しみたい親世帯という、ライフスタイルや日々の生活リズムが異なることの多い二世帯が互いの暮らしを満喫し、共に過ごせる時間を謳歌できる住まいとすること。



## 大切な人と、よりそえる安心を



### FAVORITE POINT

どうしても叶えなかった、こだわりを紹介



#### 二世帯分の 駐車スペース

家の前には車4台を駐車できる広々とした駐車スペースが。一人約一台車を所有する山梨の暮らしに寄りそう重要なポイントだ。家を拠点に、それぞれの時間や趣味を大切にできる。



#### 暮らしやすい 回遊動線

“使い勝手の良さ”をテーマに、主寝室とキッチンウォークスルークローゼットでつなげた動線を採用。「家の中での動きがコンパクトになった」と家族もお気に入り。

「一部共用の二世帯にするか、完全二世帯とするか、話し合いの末に決めたのは後者。玄関は1つですが、水周りをはじめ他の設備はすべて2つあります。設備数が増える分坪単価が上がりますが、譲れないものを絞り、優先順位を付けながら家づくりを進めました」

家づくりのテーマは、使い勝手のいい家。「メンテナンスしなくても、長く暮らせるように」というのが強い希望の一つだった。

年齢を考慮して親世帯を一階に配し、二階に子世帯を。コンパクトなデザインの方で、ミシンスペースなど趣味に寄り添う配慮もある。

「最も重視したのが動線です。忙しい子世帯と年齢が気になる親世帯。それぞれの負担を最小限にするべく動線に回遊性を持たせて短くし、家の中の暮らしがシンプルになるように設計しました。つぎに『長く住み継いでいきたい』という希望に添えるよう、屋根には瓦を用いるなどして頑丈な家に。目には見えない部分ではありますが、構造計算を徹底的に重ねることはもちろん、構造材にもこだわっています」(中山技建)

「感謝ですね。想像以上に暮らしやすい。さらに嬉しいのが、孫とたくさん遊べること(笑)。週末には私が料理をして、二世帯みんな集まって食事をするようになりました」





Text・Shiori Oguri / Photo・Masanaga Kunugi

## HOUSE BUILDER

### 株式会社 中山技建

山梨県甲府市住吉五丁目 5-15  
Tel.055-241-3436 Fax.055-241-3438

<http://www.nakayamagiken.com/>

#### ▶ 30,000円分の旅行券をプレゼント

【一期一家アンケート】にご協力いただいた方の中から抽選で、1名様に晴耕雨読編集部より旅行券をプレゼントいたします。また【掲載ビルダーの資料請求】も、こちらからお申し込みいただけます。



工夫とアイデア次第で  
「互いの家族がそばにいる」  
安心感や心強さと共に、  
生活を今まで以上に楽しくできる。  
二世帯の暮らしも関係も  
格段に良好にする  
素敵な住まいがここにある。  
いつも近くに居られる安心は  
きつとこれから時代の中で  
最も価値あるものの一つになるだろう。